

# 安全データシート

## 酸化マグネシウム

---

**連絡先:**

会社名 日本ニュートリション株式会社

住所 東京都港区南青山一丁目1番1号 新青山ビル西館 22階

電話番号: 03-5771-7890

FAX 番号: 03-5771-7894

緊急連絡先: 03-5771-7890

作成年月日: 2026年1月28日

---

1. 化学品名及び会社情報

化学品の名称	酸化マグネシウム
供給者の会社名称	日本ニュートリション株式会社
住所及び電話番号	東京都港区南青山一丁目1番1号 TEL:03-5771-7890
用途	飼料または飼料添加物
使用上の注意	なし

2. 危険有害性の要約

化学品の GHS 分類

物理化学的危険性	火薬類	分類できない
	可燃性ガス	分類できない
	エアゾール	分類できない
	酸化性ガス	分類できない
	高压ガス	分類できない
	引火性液体	分類できない
	可燃性固体	分類できない
	自己反応性化学品	分類できない
	自然発火性液体	分類できない
	自然発火性固体	分類できない
	自己発熱性化学品	分類できない
	水反応可燃性化学品	分類できない
	酸化性液体	分類できない
	酸化性固体	分類できない

## 酸化マグネシウム（初版）

健康有害性	有機過酸化物	分類できない	
	金属腐食性化学品	分類できない	
	鈍性化爆発物	分類できない	
	急性毒性（経口）	区分に該当しない	
	急性毒性（経皮）	分類できない	
	急性毒性（吸入：ガス）	分類できない	
	急性毒性（吸入：蒸気）	分類できない	
	急性毒性（吸入：粉じん、ミスト）	分類できない	
	皮膚腐食性／刺激性	分類できない	
	眼に対する重篤な損傷性／眼刺激性	区分に該当しない	
	呼吸器感作性	分類できない	
	皮膚感作性	分類できない	
	生殖細胞変異原性	分類できない	
	発がん性	分類できない	
	生殖毒性	区分に該当しない	
	特定標的臓器毒性（単回ばく露）	分類できない	
	特定標的臓器毒性（反復ばく露）	分類できない	
	誤えん有害性	分類できない	
	環境に対する有害性	水生環境有害性 短期（急性）	分類できない
		水生環境有害性 長期（慢性）	分類できない
オゾン層への有害性		区分に該当しない	
GHS ラベル要素			
絵表示またはシンボル	該当なし		
注意喚起語	該当なし		
危険有害性情報	該当なし		
注意書き	該当なし		
3. 組成及び成分情報			
化学物質・混合物の区別	化学物質		
化学名又は一般名	酸化マグネシウム		
化学物質を特定できる一般的な番号	CAS No. 1309-48-4		
成分及び濃度又は濃度範囲	98%以上（MgO として）		
官報公示整理番号	(1)-465（化審法）		

## 酸化マグネシウム（初版）

### 4. 応急措置

吸入した場合	多量に吸入した場合は、空気の新鮮な場所に移動させ、医師の診断を受ける。
皮膚に付着した場合	製品に触れた部分を水または石鹼水で十分に流しながら洗浄する。
眼に入った場合	眼球を傷つける恐れがあるため、眼を擦らないで、清浄な水で十分に洗浄し（できればコンタクトレンズをはずして）、直ちに医師の診断を受ける。
飲み込んだ場合	清浄な水でよく口の中を洗い、直ちに医師の診断を受ける。
急性症状及び遅発性症状の最も重要な兆候及び症状	吸入した場合：咳 眼に入った場合：充血
応急措置をする者の保護に必要な注意事項	救護者が有害物質に接触しないよう手袋やゴーグルなどの保護具を着用する。
医師に対する特別な注意事項	データなし

### 5. 火災時の措置

適切な消火剤	周辺火災の場合は、一般的な消火剤が使用可。
使ってはならない消火剤	データなし
特有の危険有害性	不燃性であり、火災・爆発の危険性はない。
特有の消火方法	データなし
消火活動を行う者の特別な保護具及び予防措置	消火作業の際は必ず保護具を着用する。

### 6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置	処理作業の際には保護具（保護メガネ、防塵マスク、保護手袋、保護衣）を着用し、粉じんを吸入したり、皮膚への付着を防止する。
環境に対する注意事項	飛散したものは掃除機で吸引するか、散水し発塵しないようにして掃き集めて容器に回収する。
封じ込め及び浄化の方法及び機材	粉じんが発生しないように掃き取り、乾燥した空容器に回収する。

## 酸化マグネシウム（初版）

二次災害の防止策：データなし

### 7. 取扱い及び保管上の注意

#### 取扱い

技術的対策

皮膚、眼との接触、粉じんの吸入を避けるため、保護具（防塵マスク、保護メガネ、保護手袋、保護衣）を着用する。

安全取扱注意事項

取扱いは換気のよい場所で行い、必要な場合は作業場の局所排気を行う。

接触回避

データなし

衛生対策

作業中は飲食、喫煙をしない。

#### 保管

安全な保管条件

容器を密閉し、高温・多湿な場所を避けて一定の場所に保管する。長期間の保管は品質の劣化（吸湿による固結等）を生じるので避けること。

安全な容器包装材料

密閉できる容器

### 8. ばく露防止及び保護措置

管理濃度

未設定

許容濃度（ばく露限界値、生物学的指標）

第3種粉塵

吸入性粉塵：2mg/m<sup>3</sup>TWA

総粉塵：8mg/m<sup>3</sup>TWA

（日本産業衛生学会 2024 年版）

10mg/m<sup>3</sup>TWA(IHL)

（ACGIH 2025 年版）

設備対策

取扱いについては、できるだけ密閉された装置・機械または局所排気装置を使用する。

保護具

呼吸用保護具

防塵マスクを着用すること。

手の保護具

不浸透性の保護手袋を着用すること。

眼の保護具

保護具を着用すること。

皮膚及び身体の

体の露出部分が少ない長袖作業服等を着用すること。

保護具

特別な注意事項

データなし

## 酸化マグネシウム（初版）

### 9. 物理的及び化学的性質

物理状態	固体
色	白色
臭い	無臭
融点／凝固点	2850℃
沸点又は初留点及び沸点範囲	3600℃
可燃性	不燃性
爆発下限界及び爆発上限界／ 可燃限界	不燃性でありデータなし
引火点	不燃性でありデータなし
自然発火点	不燃性でありデータなし
分解温度	データなし
pH	水に懸濁した場合アルカリ性を示す。（pH≒10）
動粘性率	データなし
溶解度	水：9.8×10 <sup>-3</sup> g/L（18℃）[Mg(OH) <sub>2</sub> ]
n-オクタノール／水分配係数 （log 値）	データなし
蒸気圧	データなし
密度及び／又は相対密度	3.58
相対ガス密度	データなし

粒子特性 粒径が 0.05～15mm 程度の粉状から粒状

### 10. 安定性及び反応性

反応性	ハロゲン、強酸と激しく反応する。
化学的安定性	空気中の水分や二酸化炭素を吸収しやすい。
危険有害反応可能性	データなし
避けるべき条件	ハロゲン、強酸から離しておく。
混触危険物質	データなし
危険有害な分解生成物	データなし

### 11. 有害性情報

急性毒性	
経口	ラット(雄) LD <sub>50</sub> 3870 mg/kg (HSDB (Access on June 2015))

酸化マグネシウム（初版）

	ラット(雌) LD <sub>50</sub> 3990 mg/kg (HSDB (Access on June 2015))
	多量に経口摂取すると、下痢を起こすことがある。
皮膚腐食性／刺激性	データなし
眼に対する重篤な損傷性／眼刺激性	眼に入った場合には、充血及び痛みを引き起こすことがある。眼を刺激。
呼吸器感作性又は皮膚感作性	データなし
生殖細胞変異原性	in vitro では細菌を用いた復帰突然変異試験で陰性の報告がある。(AGGIH(7 <sup>th</sup> 2003)、HSDB(Access on June 2015))
発がん性	AGGIH(2000年)【A4】 (ヒトに対して発がん性物質として分類できない物質)
生殖毒性	データなし
特定標的臓器毒性（単回ばく露）	データなし
特定標的臓器毒性（反復ばく露）	データなし
誤えん有害性	データなし
12. 環境影響情報	
生態毒性	データなし
残留性・分解性	データなし
生態蓄積性	データなし
土壤中の移動性	データなし
オゾン層への有害性	モントリオール議定書の付属書に記載されていない。
13. 廃棄上の注意	
化学品（残余廃棄物）、当該化学品が付着している汚染容器及び包装の安全で、かつ、環境上望ましい廃棄、又はリサイクルに関する情報	残余廃棄物：廃棄においては、関係法規並びに地方自治体の基準に従うこと。都道府県知事などの許可を受けた産業廃棄物処理業者、もしくは地方公共団体がその処理を行っている場合は、そこに委託して処理する。 汚染容器及び包装：空容器を廃棄する場合は、内容物を完全に除去すること。
14. 輸送上の注意	
国連番号	該当しない

## 酸化マグネシウム（初版）

品名（国連輸送名）	なし
国連分類(輸送における危険有害性クラス)	なし
容器等級	なし
海洋汚染物質	該当しない
輸送又は輸送手段に関する特別の安全対策	容器が破損しないように、乱暴な取扱いを避け、水濡れに注意すること。
国内規制がある場合の規制情報	特に注意する国内規制はない。

### 15. 適用法令

該当法令の名称及びその法令に基づく規制に関する情報

労働安全衛生法	名称等を表示すべき危険有害物（法第 57 条、施行規則別表第 2：628 酸化マグネシウム【2026 年 4 月 1 日施行】） 名称等を通知すべき危険有害物（法第 57 条の 2、施行規則 別表第 2：628 酸化マグネシウム【2026 年 4 月 1 日施行】）
粉じん障害防止規則	該当

### 16. その他の情報

この安全データシートは、いくつかの安全データシートの情報を参考にして、日本ニュートリション株式会社が作成したものです。全ての資料や文献を調査したわけではないため、情報に漏れがあるかもしれません。また、新しい知見の発表や従来の説の訂正により内容に変更が生じます。重要な決定等にご利用される場合は、別途、資料や文献を調査し検討されるか、試験によって確かめることをお勧めします。なお、含有量、物理化学的性質等の数値は保証値ではありません。また、注意事項は、通常の取り扱いを想定しており、特殊な取り扱いの場合には、別途注意が必要になることをご配慮ください。

<引用文献>

- 原料メーカー提供の安全データシート(SDS)
- その他、各データごとに記載

## 酸化マグネシウム（初版）

### <改訂履歴>

版	日付	内容
初版	2026年1月28日	—